

4月 乳児部だより

令和5年4月25日発行 洗足池保育園

暖かく気持ちの良いポカポカ陽気と共に、新しい一年が度始まりました！

新しい環境に、不安な表情を見せる子や涙する子もありますが、だんだんと慣れ、笑顔を見せてくれる事が増えてきました。子ども達が安心して楽しい園生活が送れるよう、一人一人の気持ちを受け止めながら過ごしていきたいと思います。

今月の1コマ

ボール遊び楽しいね！

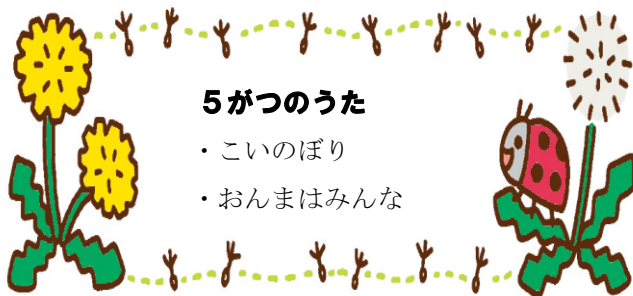


散歩先でわたげを見つけたよ！
ふう〜！



5がつのうた

- ・こいのぼり
- ・おんまはみんな



ふたば組

入園当初は、新しい環境に慣れず不安な様子が見られましたが、今では自分から好きな遊びを見つけじっくり遊んだり、保育者と一緒に遊ぶ事を楽しんでいます。

最近では、戸外遊びを楽しんでいます。先日、洗足池周辺へ散歩に行きました。散歩では、バギーに乗りながら様々な物に興味を示す子ども達。馬の像が見えると「おうま！」と言って指をさしたり、ヘリコプターの音が聞こえると上を見上げ、耳を澄ましたりしていました。また、散歩先では、探索活動や自然に触れる事を楽しんでいます。石集めが好きな子は、様々な大きさ・形の石を集め、感触を味わいながら触ったり、タンポポ摘みが好きな子は、保育者の真似をして綿毛に「フー！」と言いながら、息を吹きかけたりして遊んでいます。



みつば組

体を動かす事が大好きな子ども達。体操では、「今日は何踊ろうか？」と保育者に聞かれると、「ミッキー！」「アンパンマン！」等、次々にリクエストをしてくれます。アンパンマンの曲では、保育者が「さあ！アンパンマンのマントを着けて…手袋はめて…」と着ける真似をすると、「僕も（私も）つけて！」と、嬉しそうに真似をして準備を始めます。お部屋をグルグルと回りながらパトロールをし、「困っている子はいないかな？」と探していると…。「あ！ウサギさんが泣いてるよ！」「お顔あげる！」と、自分のほっぺを取って、あげる真似をする子や、「あ！見て！ゾウさんが怪我してる！」と言い、そ〜っと抱き上げて救急車で運ぶ子等様々です。どれも本当にいるわけではなく、イメージの世界ですが、保育者が少しきっかけを作ると、子ども達がどんどんイメージを広げていき、楽しい遊びに変身していきます。

これからも、子ども達と一緒にたくさん遊んでたくさん身体を動かして過ごしていきたいと思います。

